

(第1号様式)

債権譲渡承諾申請書

年 月 日

(宛先) 春日井市長

請負者

(譲渡人) 住所
氏名

実印

(譲受人) 住所
氏名

実印

請負者(以下「甲」という。)と (以下「乙」という。)間で締結の 年 月 日付けの債権譲渡契約証書に基づき、甲は、甲が春日井市に対して有する次の工事請負代金債権を乙に譲渡することにつき、春日井市工事請負契約約款(以下「契約約款」という。)第5条第1項ただし書に規定する承諾をしていただきますよう申請します。

乙は、本譲渡債権を担保として、甲に対し当該工事の施工に必要な資金を融資するとともに、担保の余剰をもって保証事業会社が有する金融保証に係る求償債権を担保するものとしてします。

なお、契約約款第40条に規定するかし担保責任は当然のことながら甲に留保されることを申し添えます。

また、甲及び乙は契約約款に定められた中間前金払及び部分払は、春日井市による承諾以降は請求しません。

記

1 工事名

2 工事場所

3 工期 着手 年 月 日
しゅん工 年 月 日

ただし、契約変更により変更が生じた場合はその工期による

4 (1) 請負代金額 金 円

ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による

—(2) 前払金額 金 円

—(3) 中間前払金額
及び部分払金額 金 円

(4) 債権譲渡額 金 円 (年 月 日現在見込額)

ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による

債権譲渡承諾書

年 月 日

(甲) (譲渡人) 御中

(乙) (譲受人) 御中

上記につき、公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡については、工事完成引渡債務不

履行を事由とする工事請負契約の解除をもって乙に対抗できる旨及び下記事項について異議を留めて、契約約款第5条第1項ただし書の規定により承諾する。

なお、本承諾によって契約約款第40条に基づく甲の責任が一切軽減されるものではないことを申し添える。

また、甲及び乙は契約約款に定められた中間前金払及び部分払は、本承諾以降は請求できないものとする。

記

1 譲渡される甲の工事請負代金債権の額は、本件請負工事が完成した場合には、契約約款に定められた検査に合格し、引渡を受けた出来形部分に相応する請負代金額から前払金、中間前払金又は部分払金及び本件工事請負契約により発生する発注者の請求権に基づく金額を控除した額とする。

ただし、本件工事請負契約が解除された場合には、契約約款に定められた出来形部分の検査に合格し、引渡を受けた出来形部分に相応する請負代金額から前払金、中間前払金又は部分払金及び本件工事請負契約により発生する違約金等の発注者の請求権に基づく金額を控除した額とする。

なお、契約変更により工期又は請負代金額に変更が生じた場合には、債権譲渡承諾申請書3並びに4(1)及び(4)は変更後のものとする。

2 甲及び乙は、発注者による承諾後、金銭消費貸借契約を締結し、当該契約に基づき融資が実行された場合には、速やかに連署にて発注者に融資実行報告書を提出すること。

3 当該譲渡債権は、乙の甲に対する当該工事に係る貸付金及び保証事業会社が当該工事に関して甲に対して有する金融保証に係る求償債権を担保するものであって、それら以外の債権を担保するものではないこと。

4 甲及び乙は、譲渡債権について、他の第三者に譲渡し若しくは質権を設定しその他債権の帰属並びに行使を害すべき行為を行わないこと。

5 保証事業会社が有する金融保証に係る求償債権の担保に関しては、乙が責任を持って行うこととし、発注者は関与しないこと。

6 債権譲渡承諾後において、工期又は請負代金額に変更が生じた場合には、甲は乙に変更後の工事請負契約書等の写しを提出して通知すること。

春日井市長

印

確定日付印欄	承諾番号

(第2号様式)

工事履行報告書

年 月 日

(宛先) 春日井市長

請負者 住所

氏名

印

次の出来高に相違ありません。

工 事 名			
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
年			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
(その他記載欄)			

(備考) 必要に応じて適宜項目を加除して仕様するものとする。

(第4号様式)

債権譲渡不承諾通知書

第 号
年 月 日

譲渡人 様
譲受人 様

春日井市長

年 月 日付けの債権譲渡承諾申請については、次の理由により承諾できません。

1. 工 事 名
2. 契約締結日 年 月 日
3. 承諾しない理由

(記載例)

- 締結済みの債権譲渡契約証書の写しの提出がないため。
- 本件工事については、履行期限が 年 月 日であるところ、ここ数週間に渡り正当な理由無く作業が中止されており、現在までの工事進捗状況等から判断して履行期限までに工事が完了しない恐れがあるため。

(第5号様式)

融 資 実 行 報 告 書

年 月 日

(宛先) 春日井市長

(甲) 請負者

譲渡人 住所
氏名

実印

(乙) 譲受人

住所
氏名

実印

甲が春日井市に対して有する次の債権譲渡につき 年 月 日付けでご承諾いただきましたが、甲乙間において当該譲渡債権を担保とする金銭消費貸借契約を年 月 日付けで締結し、当該契約に基づき乙は甲に対して、金銭を貸し渡し、甲はこれを借り受けて受け取りましたので、甲乙連署のうえ報告します。次の工事請負代金につきまして、今後は乙の次の振込口座お振込み下さい。

なお、本件融資に際し、甲は乙に当該工事における下請人等への支払状況及び支払計画に関する書面を提出し、乙はこれを確認しました。

[譲渡債権の表示]

1 工 事 名

2 工事場所

3 工 期 着 手 年 月 日
しゅん工 年 月 日

ただし、契約変更により変更が生じた場合はその工期による

4 (1) 請負代金額 金 円

ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による

—(2) 前 払 金 額 金 円

—(3) 中間前払金額

及び部分払金額 金 円

(4) 債権譲渡額 金 円 (年 月 日現在見込額)

ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による

[振込口座]

1 振込希望金融機関名

2 預金の種別、口座番号

3 口座名義
(ふりがな)

(第6号様式)

工事請負代金請求書

年 月 日

(宛先) 春日井市長

(債権譲受人) 住所
氏名

実印

年 月 日付け債権譲渡承諾書に係る工事請負代金債権について次の
とおり請求します。

1 請求金額

金 _____ 円

ただし、 _____ 工事の代金

(内訳)

- | | |
|-----------------------------|---------|
| (1) 請負代金額 | ¥ _____ |
| (2) 前払金受領済額 | ¥ _____ |
| (3) 中間前払金受領済額
及び部分払金受領済額 | ¥ _____ |
| (4) 履行遅滞の場合における損害金等の額 | ¥ _____ |
| (5) 今回請求金額 | ¥ _____ |

2 承認番号

3 振込口座等

金融機関		銀行	預金種別	普通 当座	口座番号	
		信用金庫 農協			フリガナ	
	支店	口座 名義人				

請求者の連絡先

住所

電話

ファックス